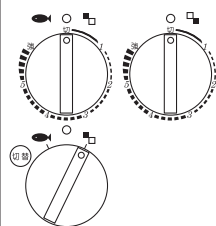
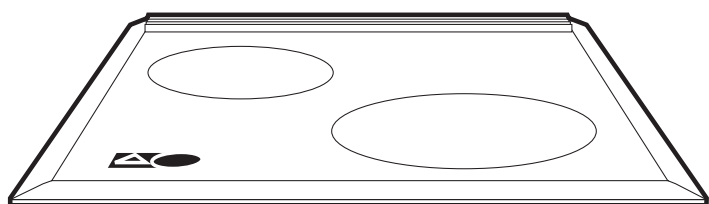




ハイグラストップ取扱説明書

(家庭用) 業務用としてはお使いにならないでください。

形名 **SRH-252G** (切り忘れ防止機能付)



SRH-252G

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	6
上手にお使いいただくために	7
トッピーターの使いかた (共通の事項)	9
前ヒーターの使いかた	10
後ヒーターの使いかた	11
ロースターの使いかた	12
お手入れのしかた	13
こんなときは (修理を依頼される前に)	14
修理サービスおよび 保証 (保証書について)	15
仕様	16

このたびはSNKクッキングヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は必ず「お買い上げ日・お買い求め先名」などの記入を確かめて、お買い求め先からお受け取りください。

■設置工事説明書を工事店または施工主から必ずお受け取りください。

安全上のご注意 必ずお守り下さい

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。

つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明



警告

“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{※1}を負うことが想定されること”を示します。



注意

“取扱いを誤った場合、使用者が傷害^{※2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{※3}の発生が想定されること”を示します。

※1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明



⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。

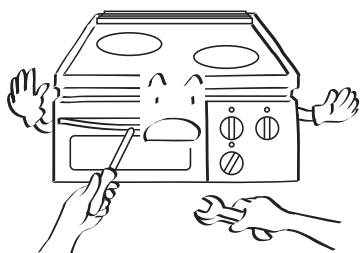


●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。

警告

修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行なわない

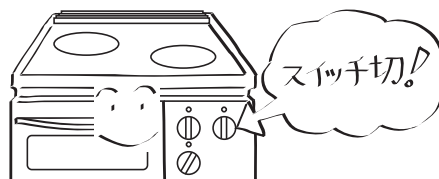
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



分解禁止

使わないときは必ず火力調節つまみを「切」にしておく

万一の通電で、火災の原因になることがあります。長期不在のときは、専用回路のブレーカーを切ってください。



スイッチを切る

周辺に可燃物を置いたり、可燃性ガスを近くで使用しない

引火して発火することがあります。ふきん、ペーパー、カーテン、スプレー缶、ベンジンなどを置いたり、使用したりしないでください。

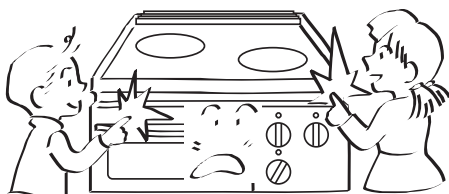


使用禁止

⚠ 警告

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。



使用禁止

天ぷらなど油を使う調理中はその場を離れない

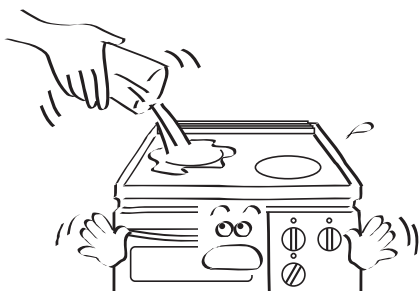
火災の恐れがあります。その場を離れるときは必ず火力調節つまみを「切」にして、鍋などをヒーターからおろす。油が過熱すると火が入らなくても自然に発火し、火災の原因となります。



禁止

使用中やお手入れのとき、トッブプレートやロースター排気口に水をかけない

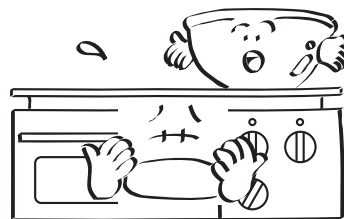
漏電やショートをおこし、感電や火災の原因になります。トッブプレートとカウンター（調理台）の間に水がこぼれたときも、すぐにふきとってください。



水かけ禁止

ヒーターの上に、可燃物を置かない

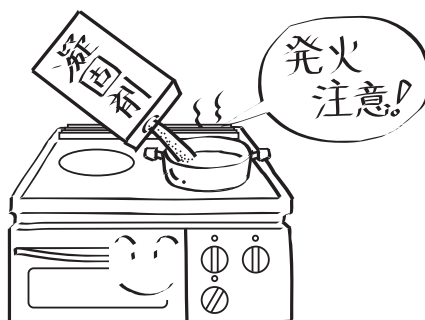
火災の恐れがあります。ヒーター上や器具の周囲に紙きれ・ふきんなどの燃えやすいものは絶対に置かない。誤ってスイッチが入った場合、火災の原因となります。



禁止

天ぷら油の廃油処理剤（凝固剤）を使用中に再加熱する場合は、その場を離れない

火災の恐れがあります。天ぷら調理をする場合と同様、油が過熱すると火が入らなくても自然に発火し、火災の原因となります。



そばを離れない

お手入れの際、ベンジン、アルコール、シンナーなどは絶対に使わない

揮発性の油は引火して発火することがあり、大変危険です。

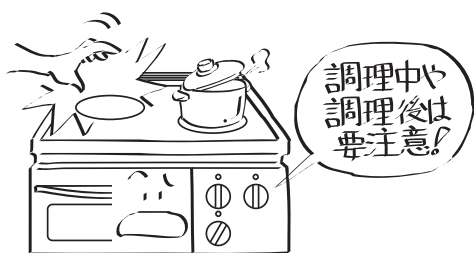


禁止

⚠ 警告

調理中、または高温注意ランプが点灯中はトッププレート、その周辺の金属部に触れない

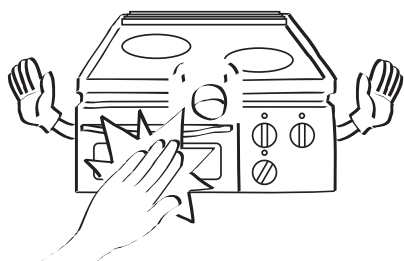
高温注意ランプが消灯した直後でも、ヒーター部に触り続けるとやけどをします。



接触禁止

ロースターを使用中、使用直後はロースターハンドル以外には触れない

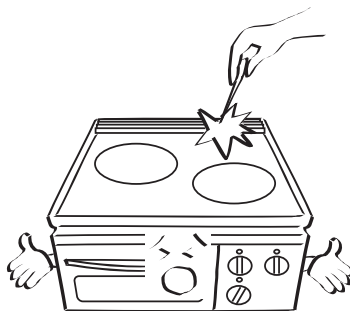
ロースター使用中、使用直後はロースターガラスや周辺部は高温になっていますので、やけどの恐れがあります。



接触禁止

ロースター排気口に指や物を入れない

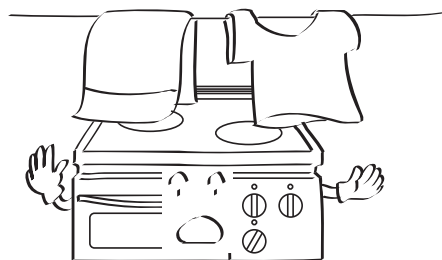
けがや故障の原因になります。また、箸などを中に落としてしまうと、取り出せなくなることがありますので注意してください。



禁止

調理以外のことに使わない

このハイグラストップを暖房や洗濯物などの乾燥や炭火おこしなどの目的に使わないでください。火災や故障の原因になります。



禁止

⚠ 注意

トッププレートに固い物をぶつけたり、上にのったりしない

トッププレートにひびが入り電気部品が露出し、感電の原因になります。万一、ひびが入ったときは専用ブレーカーを切って販売店または当社にご相談ください。

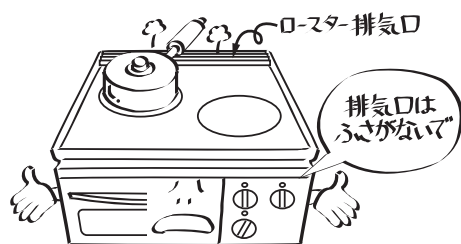


禁止

⚠ 注意

排気口をふさいだり、排気口付近に手、顔、鍋の取っ手を近づけない

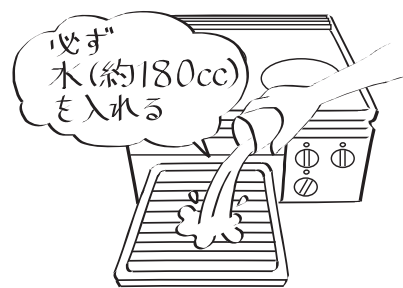
過熱して火災の原因になったり、やけどの原因になります。



禁止

ロースターは必ずロースター皿に水を入れて使用する
また、必要以上の空焼きを絶対にしない

ガラスが割れ、けがの原因となります。



水を入れる

このハイグラストップを、他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書および設置工事説明書を商品本体の周辺にテープ止める

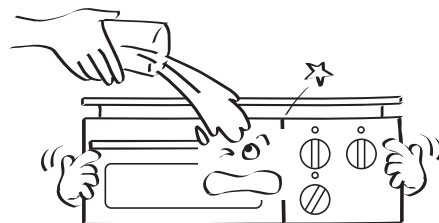


説明書添付

ロースター使用中に、ガラス窓に水をかけない

また、ロースター皿にアルミホイルを敷いて使用しない

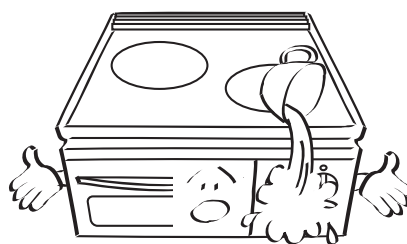
ガラスが割れ、けがの原因となります。また、器具周辺のカウンター（調理台）にこぼれたときも、すぐにふきとってください。



水かけ禁止

操作部には、煮汁や水をこぼさない

電気部品に水が侵入し、漏電や感電の原因になります。



水かけ禁止

缶やアルミ箔など、なべ以外のものやアルミ箔なべ・レトルトパックなどを加熱しない

なべの下に紙・なべ敷き・加熱用鉄板・トッププレート汚れ防止カバーなどを敷かない

破裂したり赤熱して、けが・やけどの原因になります。

また、故障の原因になります。



禁止

お願い

鍋の空焚きは絶対にしない

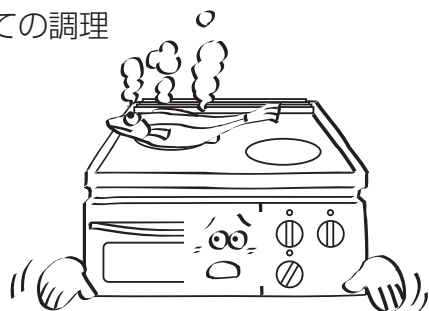
- 水をいれない調理や水分がでない調理は空焼と同じ状態になり、通電が停止することがあります。
- ホーロー鍋の場合は、ホーロー部分が溶け、トッププレートに固着する場合があります。



次のような使い方をしない

故障の原因となります。

- トッププレート上に直接食品を置く調理
- ごとくを使っでの調理
- 鉄板や焼網を使っでの調理
- トッププレート上に付属のロースター皿を置いての調理



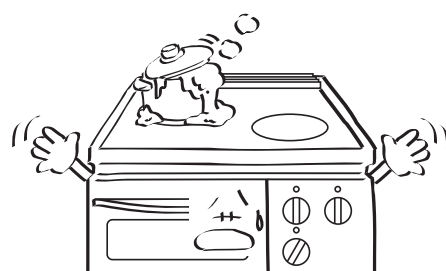
ヒーター全体を覆うような鉄板や焼網は使わない

器具が異常過熱して、故障の原因になります。



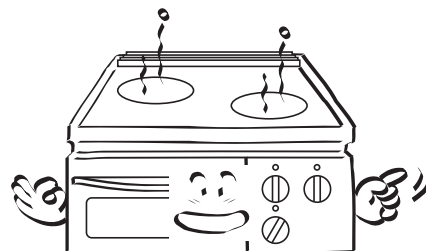
煮こぼれをさせない

トッププレート表面に煮こぼれが付着してはがれなくなったり、故障の原因となります。



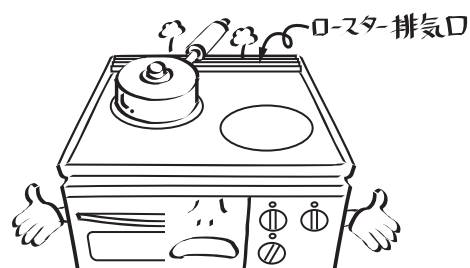
トッププレートに付着した煮こぼしなどは常にふきとる

煮こぼしのこげつきなどにより、ヒーターの赤熱部が遮られると、加熱効率が極端に悪くなります。



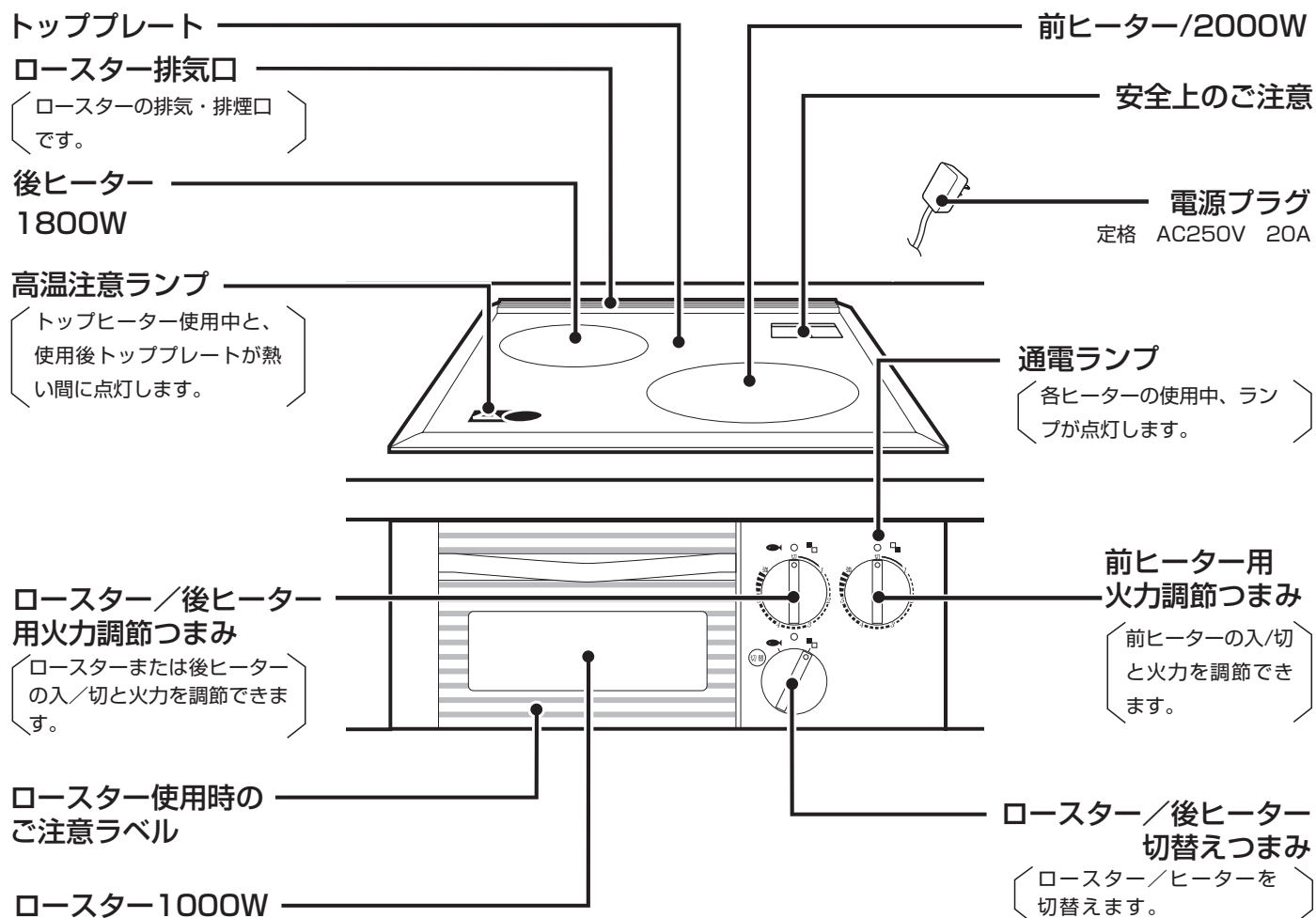
鍋の取っ手をロースター排気口へ向けない

ロースターの排熱で、鍋の取っ手の変形することがあります。

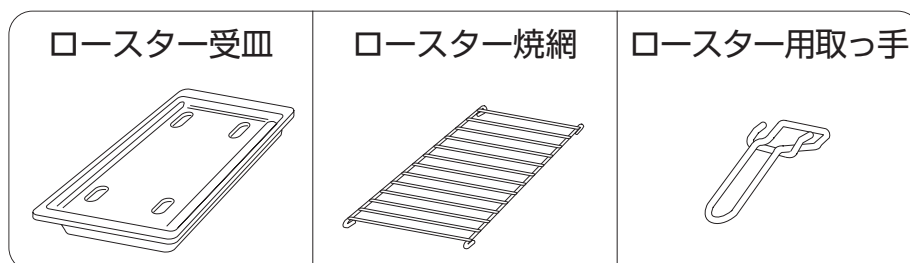


各部のなまえ

SRH-252G



■下記付属品が揃っていることを確認してください。



お知らせ

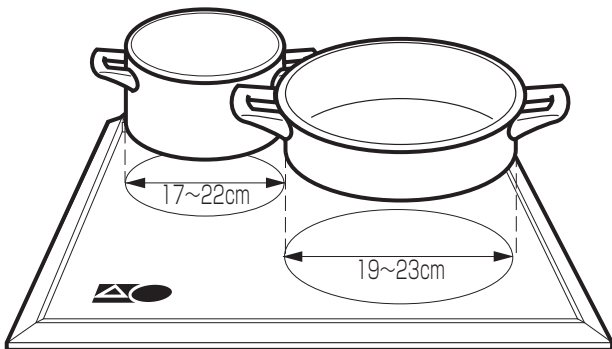
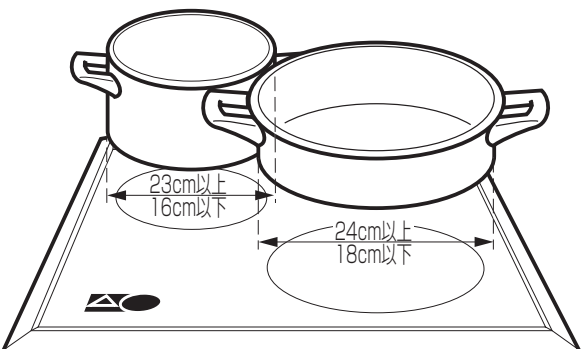
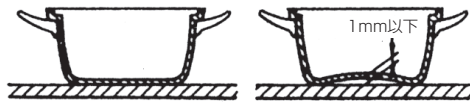
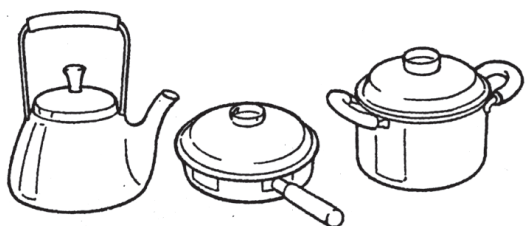
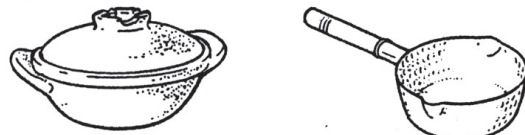
※切り忘れ防止機能付は、火力調節つまみを「切」から右に回した状態で、電源プラグをコンセントに差し込むと停電自動復帰防止機能が働き、電源ランプは点灯しますがヒーターは加熱しません。いったん火力調節つまみを「切」にし、もう一度、加熱調節つまみを回してください。

上手にお使いいただくために

■使える鍋について

下図に示す適している鍋をご使用ください。

適さない鍋をご使用になると、効率が悪くなるだけでなく、ヒーターの入／切が生じることにより器具の保護のため温度センサーが作動し、湯が沸かなかったり調理がうまくできなくなることがあります。

	適している鍋	適さない鍋
大きさ	 鍋底の平らな部分の大きさ がトッププレートが発光部分の大きさと同じものが適しています。	 鍋底の平らな部分の大きさ がトッププレートが発光部分の大きさより大き過ぎたり、小さ過ぎるものは適していません。
底の形	 ● 鍋底が平らで厚手の鍋が最適です。 ● 中央部凹が、1mm以下のものが適しています。	 凹凸の底のものは適していません。また、安定性も悪く危険です。
材質	● ステンレス、鉄、銅などの金属製の鍋 	● 土鍋 ● 打ち出しで作られたアルミ、銅などの鍋 

使えない鍋

トッププレートの損傷や加熱不良の原因となる場合があります。

耐熱ホーロー以外の
ホーロー鍋



- 煮物を煮つめてしまった場合などで、鍋が空焚状態になったとき、鍋のホーロー質が溶けて、トッププレートに固着し、無理にはがそうとすると、トッププレートの表面が欠け、はがれることがあります。

底の丸い中華鍋



- 鍋の安定性が悪く危険です。
- ヒーター面との接触面積が極端に少ないので、加熱効率が悪く調理がうまくできなくなります。

超耐熱ガラス以外の
ガラス鍋



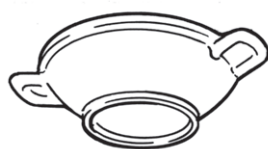
- ガラス鍋は全般的に加熱効率が劣ります。
- ヒーターの加熱に耐え切れず、ひび割れや破裂することがあり、大変危険です。

ガス用
クッキングパン



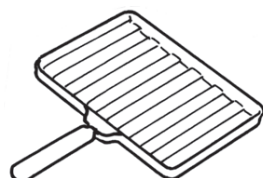
- ガス用クッキングパンの材質はホーロー製のものが多く、上記ホーロー鍋の場合と同様で、使用するとトッププレート損傷につながる場合があります。

脚のついた鍋



- 鍋底に脚状の突起や食器の糸じりのような形状の場合、極端に加熱効率が劣り、調理ができないことがあります。

直火用魚焼網



- 受皿の部分の材質がホーローで、ガス用クッキングパンと同様、使用するとホーロー質固着など、トッププレート損傷につながる場合があります。

鉄板類



- 面積の大きな鉄板類、特に左右ヒーターを同時にふさぐような鉄板を使用すると、器具が異常過熱し故障の原因になります。

トッブヒーターの使いかた(共通の事項)

■火力調節について

- 火力調節は、ヒーターをつけたり消したりしておこないます。火力調節の目盛(無段階)が少ないほど消えている時間が長くなります。
- 火力調節はこまめにしてください。
- 調理の内容、目的にあった火力をお選びください。電気代の節約にもなります。

■火力と調理の目安

ヒーター		表示	1	2	3	4	5	強
前ヒーター	火 力	と ろ 火	弱	火	中	火	強	火
	消 費 電 力	約200W	約330W~620W		約620W~1800W		2000W	
	調理の目安	保 温	煮 こ み		湯 沸 し		炒 め 物	
後ヒーター	火 力	と ろ 火	弱	火	中	火	強	火
	消 費 電 力	約180W	約270W~500W		約500W~1500W		1800W	
	調理の目安	保 温	煮 こ み		湯 沸 し		炒 め 物	

■切り忘れ防止機能について

- 切り忘れた場合、または通電を始めてから45分で、自動的に通電を停止します。
このとき、通電ランプは点灯したままです。
- ※煮込み料理など、45分以上かかる調理をするときは、いったん火力調節つまみを「切」にし、もう一度、火力調節つまみを回してください。

■余熱について

- 火力調節つまみを「切」にしても、すぐにヒーターの温度が下がらず、しばらく高い温度を保ちます。この熱を上手に利用しましょう。
- 「ふきこぼれ」や「煮つめ過ぎ」しないよう、ガスコンロより少し早めに火力調節をしたり、火力調節つまみを「切」にしてください。電気の節約にもなります。
- 強火料理のあとなら余熱でいり玉子やハンバーグソースなど上手に仕上がります。
中火、弱火調理のあとは汁ものの保温に利用できます。

■ヒーターの過熱防止機能について

- ヒーター使用中、お湯が沸騰近くなったり、炒めもの、揚げものの調理の場合は、火力が「強」でも、自動的にヒーターが切れたりついたりしますが、故障ではありません。
適さない鍋を使用のときは、その回数が多くなりますので、適した鍋をお使いください。

■やけどに注意(高温注意ランプについて)

- トッブプレートは調理終了後も熱が残っています。高温注意ランプが点灯している間は、トッブプレート、その周辺の金属部に触れないでください。(高温注意ランプが消灯しても、ヒーター一部に触り続けるとやけどします。)
- 高温注意ランプは、通電中および通電後もトッブプレートが熱い間は点灯し、高温であることをお知らせします。
- 火力調節つまみを「切」にした状態でもトッブプレートが熱い間は、高温注意ランプが点灯します。

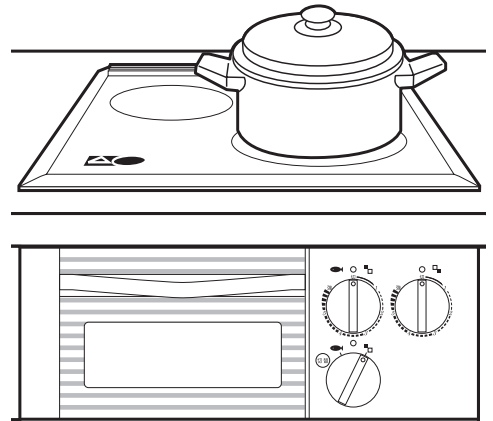
前ヒーターの使いかた

1

鍋を正しくのせます

■ヒーターの中央部にのせます

- 発光部分の大きさにあった鍋をご使用ください。

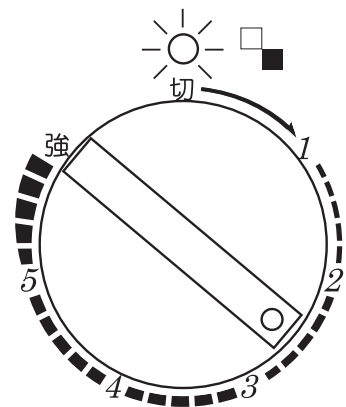


2

通電し、火力を調節します

■火力調節つまみを、右回しガスコンロと同じように火力の調節をします。

- つまみの位置によりとろ火から強火まで調節できます。(火力の目安は9ページ参照)
- つまみ「強」の位置でヒーターは最大火力になります。

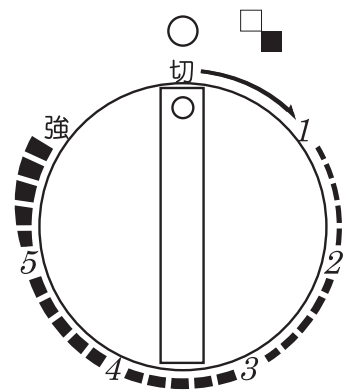


3

使用後は確実に「切」にします

■火力調節つまみは「切」にします(左回し)

- 通電ランプが消灯します。(確認してください。)
- 高温注意ランプは、ヒーター部がさめるまで点灯して、高温であることをお知らせします。

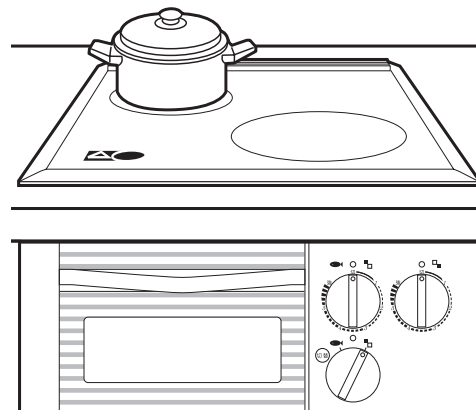


後ヒーターの使いかた

1 鍋を正しくのせます。

■ヒーターの中央部にのせます。

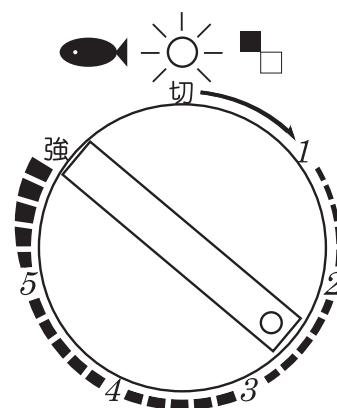
- ロースター／後ヒーター切替えつまみを後ヒーター側に切替えます。
- 発光部分の大きさにあった鍋をご使用ください。



2 火力を調節します。

■火力調節つまみで、ガスコンロと同じように火力の調節をします。

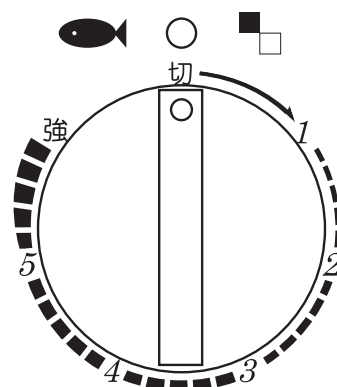
- つまみの位置によりとろ火から強火まで調節できます。(火力の目安は、9ページ参照)
- つまみ「強」の位置でヒーターは最大火力になります。



3 使用後は確実に「切」にします。

■火力調節つまみ「切」にします。(左回し)

- 通電ランプが消灯します。(確認してください。)
- 高温注意ランプは、ヒーター部がさめるまで点灯して、高温であることをお知らせします。



ロースターの使いかた

ロースター／後ヒーター切替えつまみをロースター側に切替えます。

ご注意

- 使用中や直後はロースターのガラス窓、ロースター排気口が熱くなります。
- 排気口の上に鍋などの取っ手がこないようにしてください。取っ手が熱くなりやけどすることがあります。

⚠ 注意

ロースターは長時間使わないこと

ロースターを長時間使用しますと庫内の過熱で魚から出た脂に引火することがありますのでご注意ください。

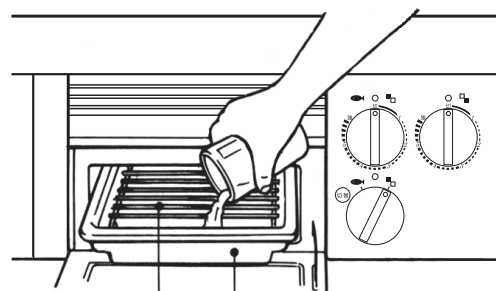


長時間禁止

1 ロースター焼網をのせてセットします。

■ロースター受皿の凸部のところまで、必ず水を入れます。

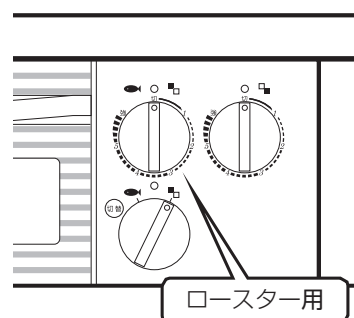
- 煙が多く出たり庫内の汚れがひどくなります。
- 魚が乾燥します。



2 通電・予熱をします。

- 1 ロースター用火力調節つまみを回すと通電ランプが点灯し、ヒーターに通電します。
- 2 目盛＜強＞で2～3分間予熱をします。

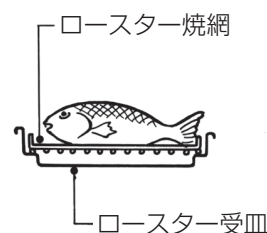
- 焼網をのせてカラ焼きしてください。魚の乾燥が少なくなります。
- 予熱をすると魚などが焼網にこびりつきにくくなります。



3 魚を焼きます。

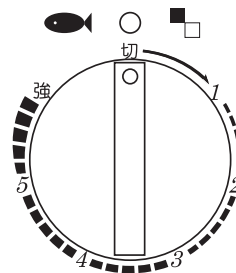
- 1 受皿に焼網を図のようにのせます。

- 目盛「強」で魚を焼いてください。
- 2 魚の上面にほどよい焦目がついたら、ロースター受皿を引き出し、魚を裏返します。



4 焼きあがったら、確実に火力調節つまみを「切」にします。

- 通電ランプが消灯します。(確認してください。)



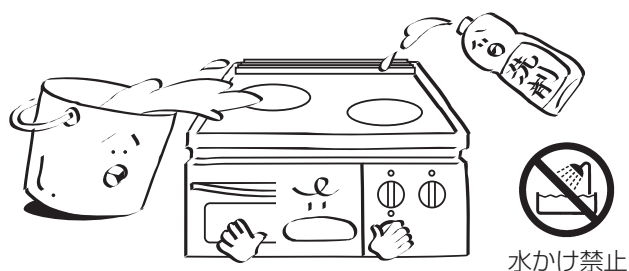
■温度過昇防止機能について

- 消し忘れなどで、ロースター内の温度が異常に上昇したときに、自動的にロースターヒーターの通電を停止する温度過昇防止機能が付いています。万一動作して通電が停止しても、温度が下がって来ると自動的に復帰して通電されます。

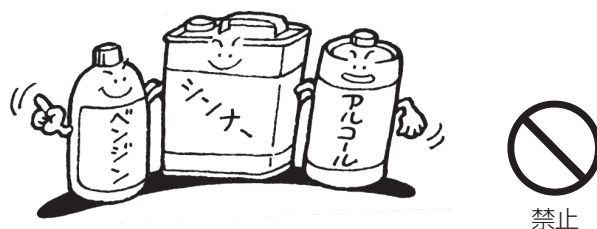
お手入れのしかた

警告

水を流しての清掃は、絶対にしない
洗剤や水がトッププレートの排気口部から器
内に入りますと、故障、漏電、感電の原因と
なります。



お手入れの際、ベンジン、アルコール、シンナーなどは絶対に使わない
揮発性の油は引火して発火することがあり、
大変危険です。



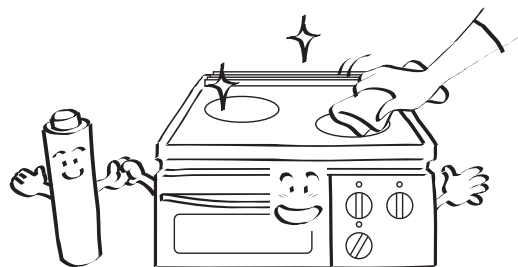
■お手入れは、火力調節つまみを「切」にし、高温注意ランプが消えてから行なってください。

トッププレート部は

- 使うたびに固くしぼったぬれぶきんでこまめにふいてください。
- 汚れのひどいときは、液体クレンザーを布につけてふきとってください。
- 専用洗剤のご使用をおすすめします。

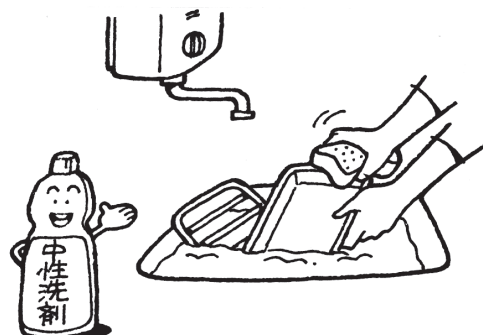
本体部は

- 中性洗剤に少量の水を加え、スポンジなどで汚れを落とした後、柔らかい布でよくふいてください。金たわしやナイフなどの使用は避けてください。



ロースター受皿・焼網は

- 中性洗剤で洗った後、十分に水洗いします。



お願い

- ナイロンたわし、みがき砂、ドライヤーの先などでこすると傷がつきますので使わないでください。

こんなときは（修理を依頼される前に）

- 製品を取り外して、ご自分で修理されることは危険ですから、絶対にしないでください。
- 故障かな？と思ったときは、次の点をお調べください。

現 象	調べるところ
全部のヒーターが入らない	● 停電していませんか。 ● 専用回路のブレーカーが切れていませんか。
ヒーター部での調理に時間がかかる 調理のできあがりが悪い	● 鍋底の変形や異物の付着はありませんか。 ● ヒーターに適した鍋を使いましたか。 ➡7ページを参照してください。
ロースターが調理途中で切れる	● ロースター受皿に水を入れましたか。

現 象	故障ではありません
ヒーターが周期的に切れたり、 ついたりする	● 適さない鍋を使用した場合におこります。 ● 火力調節つまみが「強」以外の場合は、周期的に入・切しヒーターの火力を調節しています。 火力調節つまみが「強」のとき、トッププレートの温度のあがり過ぎを防止するためです。
ヒーターやロースターを使っ たとき、煙やにおいが出た	● 部品には油が付着している場合があります。初めてヒーターやロースターを使うと、その油が焼けて煙やにおいが出ますが、異常ではありません。
自動的にヒーターやロースターが切れる	● 45分以上連続して通電すると、切り忘れ防止機能が働いて自動的に通電を停止します。

- 上表項目をお調べになっても症状が直らない場合は、お買い上げの販売店または、当社にご相談ください。

修理サービスおよび保証(保証書)について

修理サービスについて

ご使用中に異常が生じたときはお使いになるのをやめ専用回路のブレーカーを「切」にし、お買上げの販売店または当社にご相談ください。

このとき、ハイグラストップの形名とお買上げ時期をお知らせください。

その他ご不明な点は当社にご連絡ください。

- ハイグラストップの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 一般家庭用以外(たとえば業務用など)にお使いになったときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。
保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持される場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証(保証書)について

このSNKハイグラストップには「保証書」がついています。必ず「販売店名・お買上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえで大切に保存してください。

- 万一、故障したときは保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたします。
- 保証期間…お買上げの日から1年です。

仕 様

SRH-252G

形 名			SRH-252G
定 格			単相200V-3800W
大 き さ			幅446×奥行495×高さ237mm
重 さ			12kg
ヒ ー タ ー	前	直 径	190mm
		消 費 電 力	2000W
		火 力 調 節	200～2000W相当 無段階調節
	後	直 径	175mm
		消 費 電 力	1800W
		火 力 調 節	180～1800W無段階調節
ロ ー ス タ ー	内 寸		幅210×奥行320×高さ90mm
	消 費 電 力		1000W
	火 力 調 節		100～1000W相当 無段階調節
ヒ ー タ ー の 切 り 換 え			後ヒーターとロースターとの切り換え
コ ー ド			2mm ² 3芯EPキャブタイヤケーブル 長さ0.7m
差 し 込 み プ ラ グ			2極・接地極付 20A・250V
安 全 機 能	切り忘れ防止		通電操作後約45分で自動OFF
	や け ど 注 意		トッププレートが高温の時ランプ点灯

[illegible]

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

長年ご使用のハイグラストップの点検をぜひ！				
 愛情点検	このような 症状は ありませんか。	●本体が異常に熱い。 ●コードや差し込みプラグが異常に熱い。 ●こげくさいにおいがする。 ●その他の異常・故障がある。	 ご使用 注意	故障や事故防止のため、差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡を…。
				故障や事故防止のため、差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡を…。


SANKO 三化工業株式会社
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3丁目3番12号 石原ビル
 TEL.03-3239-1819 FAX.03-3234-2532

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL

お客様へ…おぼえのために、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。